

【教科名】

現代の国語

【週時数】 2

R5

学年	使用教科書	辅助教材
1	『現代の国語』大修館書店	『TOP2500』いいばな書店
		『現代文キーワード読解』Z会

学習の到達目標	①実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。 ③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
評価の観点およびその趣旨	<b>①知識・技能</b>  実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	<b>②思考力・判断力・表現力</b>  「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」の各領域において論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付ける。また、他者との関わりの中で三つの領域を通して自分の思いや考えを広げることができるようにする。	<b>③主体的態度</b>  言葉によって自分の考えを形成することや、感じたことを言葉にする過程で心が豊かになることを認識できるようとする。また、言葉を通じて他者や社会と関わろうとする態度を身に付ける。
評価の方法	・定期考査 ・漢字テスト	・定期考査 ・他己紹介文、意見文、小論文などの成果物 ・イングビューや討論での言語活動の観察 ・ノートの点検	・課題への取り組み ・授業態度 ・レポート等

学年	使用教科書	補助教材	
1	『言語文化』大修館書店	『体系古典文法』教研出版	『日本文学史ノート』京都書房
		『漢文必携』桐原書店	
		『古文単語315』桐原書店	

学習の到達目標	①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようとする。 ②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。 ③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
	①知識・技能  生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。		
評価の観点およびその趣旨	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	
評価の方法	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・創作活動の成果物 ・言語活動の観察 ・ノートの点検	・課題への取り組み ・授業態度 ・レポート等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事評価		第1回定期考査	第2回定期考査	特別授業 校外学習会 対外実力模試	校内実力テスト 特別授業	北辰祭 第3回考査	対外実力模試	第4回定期考査	県一斉	校内実力テスト 対外実力模試	第5回定期考査	卒業式
教科書の進度 学習内容	言語文化に親しむ 「文字の深窓」 古文に親しむ 「宇治拾遺物語」	翻案作品を読み、 現代と古典の関係性を考える 「羅生門」「今昔物語」	古文における人と の交わりを読む 「伊勢物語」	漢文に親しむ 「論語」「矛盾」	小説作品の表現の 多様性に触れる 「夢十夜」	古人の自然へのま なざしを理解する 「徒然草」「枕草子」	漢文から生まれた 言葉を学ぶ 「僧虎威」「漁夫之利」「完璧」	古文から語り難が れる歴史を学ぶ 「平家物語」	小説作品に現れる 作者の考えに触れる 「城崎にて」	古人の旅での心情 をとらえる 「土佐日記」	漢文の史話に触れる 「臥薪嘗胆」	文学作品における自然や 美のとらえかたについて 理解を深める 「実悲の美と状況の美」 短歌、俳句、演詩
使用教材(上記補助教材以外)												
課題												
発展学習												
フォローアップ		古典文法指導	古典文法指導			古典文法指導		古典文法指導			古典文法指導	
その他	古文単語テスト				古文単語テスト					古文単語テスト		

【教科名】

論理國語

【遇】

2

R5

学年	使用教科書	補助教材	
		新規登録	削除
2	精選論理国語（東京書籍）	新版 品詞別 頻出漢字マスター 3000（尚文出版）	
		現代文単語（いいづな書店）	

学習の到達目標	<p>①実社会に必要な国との知識や技能を身につける。          ②論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。          ③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="370 393 932 452">①知識・技能</th> <th data-bbox="932 393 1543 452">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1543 393 1940 452">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="370 452 932 535">生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。</td> <td data-bbox="932 452 1543 535">「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> <td data-bbox="1543 452 1940 535">言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。</td> </tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。					
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・小テスト など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・レポート等の成果物や授業での取り組み内容 など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子や提出物の提出状況 など</li> </ul>						

【教科名】 文学国語

【週時数】 1

R5

学年	使用教科書	辅助教材	
		単語帳	参考書
2	文学国語（数研出版）	現代文単語（いいづな書店）	

学習の到達目標	<p>①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。</p> <p>②深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="370 397 891 412">①知識・技能</th> <th data-bbox="891 397 1534 412">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1534 397 1920 412">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="370 412 891 454">生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。</td> <td data-bbox="891 412 1534 454">「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。</td> <td data-bbox="1534 412 1920 454">言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。</td> </tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。					
評価の方法							

【教科名】 古典探究

文系3  
理系2

R5

学年	使用教科書	辅助教材	
2	探究 古典探究 古文編（桐原書籍）	体系古典文法（教研出版）	
	探究 古典探究 漢文編（桐原書籍）	核心古文單語351（尚文出版）	
		漢文必携（桐原書店）	

学習の到達目標	<p>①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" data-bbox="348 417 1933 506"> <thead> <tr> <th data-bbox="348 417 891 436">①知識・技能</th> <th data-bbox="891 417 1507 436">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1507 417 1933 436">③主体的态度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="348 436 891 506">生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。</td> <td data-bbox="891 436 1507 506">「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> <td data-bbox="1507 436 1933 506">言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養おうとしている。</td> </tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養おうとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度					
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養おうとしている。					
評価の方法	<ul data-bbox="348 506 891 555" style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>小テスト など</li> </ul> <ul data-bbox="891 506 1507 555" style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>授業での取り組み内容 など</li> </ul> <ul data-bbox="1507 506 1933 555" style="list-style-type: none"> <li>授業の様子や提出物の提出状況 など</li> </ul>						

【教科名】 現代文B 【週時数】 3

学年	使用教科書	補助教材
3	新探求現代文B	意味から学ぶ頻出漢字3000（第一学習社）
		現代文単語 げんたん改訂版（いいいざな出版）
		長崎の文学（尚文出版）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考査 対外実力模試	第2回定期考査 対外実力模試	特別授業 対外実力模試	校外学習会 特別授業 対外実力模試	北辰祭 第3回考査 対外実力模試	対外実力模試	校内実力テスト 対外実力模試	対外実力模試	対外実力模試 共通テスト		卒業式
教科書の進度 学習内容	評論解釈B3「博物館というメディア」	言葉の「意味」と「表徴」 評論解釈B2「資本」の出現	「市民社会化する家族」	「麦わら帽子のへこみ」	「支配の役割」	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	記述演習	
使用教材(上記補助教材以外)												
課題	創作文	多読 要約	多読 要約	各自で設定	各自で設定	多読 要約						
発展学習			記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習		
フォローアップ	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	漢字語彙力向上ドリル 個別指導	個別指導	個別指導	個別指導	個別指導	個別指導	
その他	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト	漢字テスト 語彙力向上テスト				

【教科名】 古典B 【週時数】 理系2 文系3

学年	使用教科書	補助教材
3	古典B 古文編（教研出版）	体系古典文法（教研出版）
	古典B 漢文編（教研出版）	体系漢文（教研出版）
		重要古文単語315（桐原書店）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考查 対外実力模試	第2回定期考查 対外実力模試	特別授業 対外実力模試	校外学習会 特別授業 対外実力模試	北辰祭 第3回考査 対外実力模試	対外実力模試	校内実力テスト 対外実力模試	対外実力模試	対外実力模試 共通テスト		卒業式
教科書の進度 学習内容	枕草子「大納言殿 夢り給ひて」 知音 源氏物語「小柴垣のもと」	知音 源氏物語「小柴垣のもと」	刻顕之交 姫鈴日記「移ろひたる菊」	諸子百家(老莊思想・法家思想)について調べて学習	住吉物語「羅母の策 亮浦翁	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	マーク演習 記述演習	記述演習	
使用教材(上記補助教材以外)	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準	古典速読トレーニング標準					
課題	多読・解釈の練習 実力テストの復習	多読・解釈の練習 定期考査の復習	多読・解釈の練習 対外模試・定期考査の復習	多読・解釈の練習 実力模試の復習	多読・解釈の練習 実力模試の復習	多読・解釈の練習 実力テストの復習	多読・解釈の練習 実力テストの復習					
発展学習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	記述演習	
フォローアップ	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形、教科書 の内容の復習	古文單語・文法 漢文句形の復習	古文單語・文法 漢文句形の復習	古文單語・文法 漢文句形の復習	古文單語・文法 漢文句形の復習 個別指導	古文單語・文法 漢文句形の復習 個別指導	
その他	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト	古文單語テスト			

### 【教科名】

歴史総合

[週時数]

2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	歴史総合 近代から現代へ（山川出版）	歴史総合ノート（山川出版）
		新詳 歴史総合（浜島書店）

学習の到達目標	<p>①現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>②地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や総合の関係を、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて構想する。また考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論する技能を身に付ける。</p> <p>③地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする姿勢を身に付ける。</p>
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b> 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。</p> <p><b>②思考力・判断力・表現力</b> 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や総合の関係を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><b>③主体的态度</b> 地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。</p>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・小テスト など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・ワークシート など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート など</li> </ul>

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
2	日本史 B	3(文 I )	詳説日本史(山川出版社)	新詳 日本史(浜島書店)
	日本史 B			
	日本史 B			

学習の到達目標	<p>我が国の歴史の展開について総合的な理解を深め、各時代の展開に関わる概念等を活用して多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し、地域や日本、世界の歴史の関わりを踏まえ、現代の日本の諸課題とその展望を探求する力を身に付ける。またその過程において我が国の歴史について、資料を活用し多面的・多角的に考察する力を身に付け、現代の日本の諸課題を見いだして、その解決に向けて生涯にわたって考察、構想することができる資質・能力を育成する。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th data-bbox="357 404 959 425">①知識・技能</th> <th data-bbox="959 404 1578 425">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1578 404 1994 425">③主体的态度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="357 425 959 452"> <p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p> </td><td data-bbox="959 425 1578 452"> <p>我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。</p> </td><td data-bbox="1578 425 1994 452"> <p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身に付けるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めた。</p> </td></tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度	<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身に付けるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めた。</p>
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度					
<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。</p>	<p>我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身に付けるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めた。</p>					
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・小テスト など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・ワークシート など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート など</li> </ul>						

【教科名】 世界史探究

【週時数】 3

R5

学年	使用教科書	補助教材	
		1	2
2	詳説世界史探求（山川出版社）	アカデミア世界史（浜島書店）	
		詳説世界史スタンダードテスト	

【教科名】

地理総合

### 【週時数】

2

R5

学年	使用教科書	補助教材	
2	地理総合（東京書籍）	データブックオブザワールド2023	新詳地理資料COMPLETE2023
	詳解現代地図 最新版		

学習の到達目標	<p>①地理に関する諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球の課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>②地理に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>③地理に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするこの大切さについての自覚などを深めさせる。</p>
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解する。地図儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身に付ける。</li> <li>・世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解する。</li> </ul> <p><b>②思考力・判断力・表現力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の地図にはどのような特徴があるのかや、地図や地理情報システムはどのように利用できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、亜大陸との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p><b>③主体的态度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法について、主体的に追究し経験を見いだす。</li> <li>・世界の多様な生活文化を尊重し、共生を図っていくことについて、主体的に追究し、経験を見いだす。</li> </ul>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験・普段の授業態度・課題の提出状況・生徒本人の自己評価（ループリックなど）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験・普段の授業態度・課題の提出状況・生徒本人の自己評価（ループリックなど）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験・普段の授業態度・課題の提出状況・生徒本人の自己評価（ループリックなど）</li> </ul>

【科目名】 **日本史探究**

[单位数] 2

R5

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
2	日本史B	2(文Ⅱ)	詳説日本史(山川出版社)	新詳 日本史(浜島書店)
	日本史B			
	日本史B			

【科目名】 世界史 A

【单位数】 2

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
3	世界史 A	2	現代の世界史	

【科目名】 地理 A

【单位数】 2

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
3	地理A	2	新地理A（帝国書院）	新詳高等地図（帝国書院）

【科目名】世界史B

【単位数】4

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
3	世界史B	4	世界史B（東京書籍）	アカデミア世界史（浜島書店）
				世界史Bマスター問題集（山川出版社）
				要点マスター世界史B確認問題集（東京書籍）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価	校内実力	第1回定期考查	第2回定期考查	対外模試 特別授業 学習会	夏期補習 特別授業	第3回定期考查	对外実力		第4回定期考查 冬期補習	校内実力 对外実力	第5回定期考查	校内学習会
教科書の進度 学習内容	主権国家の形成 宗教改革 絶対王政	フランス革命 アメリカ合衆国独立 自由主義の台頭	産業資本主義の発展 帝国主義	アジア諸地域の変革（民族運動）	第一次世界大戦 ヴェルサイユ体制	戦間期の世界 世界恐慌	第二次世界大戦 冷戦体制	冷戦体制	共通テスト演習 二次演習	共通テスト演習 二次演習		
使用教材	プリント					プリント			過去問	過去問		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週末に30分、その週に習ったところの復習をする（『要点マスター世界史B確認問題集（東京書籍）』の該当ページを解く）</li> <li>定期考查前は、試験範囲について年表をつくり、知識を整理する。その後、『世界史Bマスター問題集（山川出版社）』を解いて、理解できたかを確認する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>年度初めに共通テスト対策用の問題集を購入する。その問題集に自分で取り組み、苦手なところは各自復習する。</li> <li>12月から毎日過去問に取り組む（10年分）</li> </ul>						
発展学習内容 (難関大対策)	・短文演習から始める。夏休みを利用して、自分が目標とする大学の過去問に取り組み、到達地点を確認する。					・10月ころまでは過去問に取り組むが、11月から共通テストが終わるまでには、共通テスト対策に重きを置く。			・過去問対策。試験時間を意識した対策を行う。			
その他	・歴史を構造的にとらえ、「流れ」をつかむことがポイント。そのためには、「なぜ、こうなるんだろう？」と自問自答しながら教科書を熟読することが大事である。					同左						

【教育】

日本史B

【調時數】

4

学年	使用教科書	補助教材
3	詳説日本史B（山川出版社）	新詳 日本史（浜島書店）

【教科名】 日本史B（文Ⅱ）

【週時数】 4

学年	使用教科書	補助教材
3	詳説日本史B（山川出版社）	新詳 日本史（浜島書店）

【科目名】 地理 B

{单位数} 3

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
3	地理 B	3 (理系)	新詳地理 B (帝国書院)	データーブック 2022 (二宮書店)
			新詳高等地図 (帝国書院)	新詳地理資料COMPLETE (帝国書院)

【教科名】

公共

### 【週時数】

2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	高等学校 公共(第一学習社)	最新 公共資料集(第一学習社)
		公共ノート(第一学習社)
		4ステージ演習ノート 公共(数研出版)

学習の到達目標	<p>①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方にについての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をなす公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大ささについての自覚などを深める。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 33%;">①知識・技能</th> <th style="text-align: center; width: 33%;">②思考力・判断力・表現力</th> <th style="text-align: center; width: 33%;">③主体的态度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。</td> <td style="padding: 5px;">現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。</td> <td style="padding: 5px;">国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</td> </tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度					
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。					
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・小テスト など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・ワークシート など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート など</li> </ul>						

学年	使用教科書	補助教材
2	高等学校 政治・経済（第一学習社）	政治・経済ノート（第一学習社）
		最新図説 政経（浜島書店）
		23サクシード政経／公民

学習の到達目標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点およびその趣旨	①知識・技能 社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解する諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	②思考力・判断力・表現力 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	③主体的態度 よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自觉などを深める。
評価の方法	・定期考查 ・小テスト など	・定期考查 ・ワークシート など	・授業での発表 ・提出物 ・ワークシート など

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考查	第2回定期考查	特別授業 校外学習会 対外実力検証	校内実力テスト 特別授業	北辰祭 第3回考査	対外実力模試	第4回定期考查	県一斉	校内実力テスト 対外実力模試	第5回定期考查	卒業式
教科書の進度 学習内容	・民主政治の基本原理 ・日本の政治機構 ・日本国憲法の基本原理	・民主政治の基本原理 ・日本の政治機構 ・日本国憲法の基本原理	・日本の政治機構 ・現代政治の特質と課題	・日本の政治機構 ・現代政治の特質と課題	・現代政治の特質と課題	・現代政治の特質と課題	・現代の国際政治 ・現代の国際政治	・現代の国際政治 ・現代の国際政治	・現代の国際政治 ・国民经济と国際経済	・国民经济と国際経済 ・国民经济と国際経済	・国民经济と国際経済 ・国民经济と国際経済	
使用教材(上記補助教材以外)	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等	授業用ノート ワークシート等
課題					演習プリント		演習プリント			演習プリント		
発展学習												
フォローアップ												
その他	・授業中は、教科書だけでなく資料集を利用する。教科書の知識を補うための資料集なので、チェックしたところには必ず印をつけて、考査前に用意ないようにする。 ・定期考査の際は、『政治・経済ノート』（第一学習社）を利用して、ポイントをおさえること。					同左				同左		

【科目名】 儒理

【单位数】 3

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
3年	倫理	3	改訂版 倫理 (数研出版)	最新図説 倫理 (浜島書店)
				4ステージ演習ノート 倫理 (数研出版)
				倫理 演習ノート (数研出版)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考查	第2回定期考查	特別授業	夏期補習 校内実力 特別授業	第3回定期考查			冬季補習			
教科書の進度 学習内容	現代社会の特質 青年期 古代ギリシア思想	キリスト教 イスラム教 仏教	中国の思想 日本の思想	日本の思想	復習・問題演習	近現代の思想 (日本)	近現代の思想 (西洋)	現代の思想 (西洋)	現代の思想 問題演習	問題演習	2次対策	
使用教材	上記教材	上記教材	上記教材	上記教材	上記教材	上位教材	上記教材	上記教材	上記教材	上記教材	上記教材	
課題	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	4ステージ演習 ノート 優理 倫理 演習ノート	共通テスト対策プリント	共通テスト対策プリント	国公立大学過去問
発展学習内容 (難関大対策)												
その他	・11月中旬までに教科書の内容を終わらせて、11月下旬・12月は演習に時間をかける。				・授業終了後はセンター試験対策の問題集を購入し、授業・放課後補習等を利用して演習を行う。				・センター試験終了後は特別編成授業に切り替わるため、個別に対応。			

【教科名】 数学

【週時数】 7

内進生

R5

学年	使用教科書	辅助教材
1	高等学校数学 I (数研出版)	サクシード数学 I + A (数研出版)
	高等学校数学 A (数研出版)	サクシード数学 II + B (数研出版)
	高等学校数学 II (数研出版)	

学習の到達目標	基礎的な知識の習得と技術の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。		
評価の観点およびその趣旨	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度
	基礎的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技術を身に付けるようとする。	多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論理に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評価の方法	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・小テスト・単元テスト（発展的な内容）	・振り返りシート ・授業態度 ・課題の提出状況

[教科名]

数学

[遇時數]

7

北新牛

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	高等学校数学 I (数研出版)	サクシード数学 I + A (数研出版)
	高等学校数学 A (数研出版)	サクシード数学 II + B (数研出版)
	高等学校数学 II (数研出版)	

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
2	数学II	2	高等学校 数学II（数研出版）	サクシード数学II+B（数研出版）
	数学III	1	高等学校 数学III（数研出版）	サクシード数学III+C（数研出版）
	数学B	2	高等学校 数学B（数研出版）	サクシード数学II+B（数研出版）
	数学C	1	高等学校 数学C（数研出版）	サクシード数学III+C（数研出版）

学年	科目名	単位数	使用教科書	補助教材
2	数学Ⅱ	2	高等学校 数学Ⅱ（数研出版）	サクシード数学Ⅱ+B（数研出版）
	数学B	2	高等学校 数学B（数研出版）	サクシード数学Ⅱ+B（数研出版）
	数学C	1	高等学校 数学C（数研出版）	サクシード数学C（数研出版）

学習の到達目標		基礎的な知識の習得と技術の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。											
評価の観点およびその趣旨		①知識・技能				②思考力・判断力・表現力				③主体的態度			
評価の観点およびその趣旨		基礎的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技術を身に付けるようにする。				多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表す、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察する力を養う。				数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の方法	・定期考査 ・小テスト				・定期考査 ・パフォーマンス課題（発展的な内容の演習と発表）				・振り返りシート ・授業態度 ・課題の提出状況				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学校行事 評価	校内実力 第1回定期考査	対外模試 特別授業 第2回定期考査	対外模試 特別授業	夏期補習 特別授業	第3回定期考査 確率統計 数列	対外模試 平面ベクトル	空間ベクトル	第4回定期考査 対外模試 冬期補習	校内実力 第5回定期考査				
北筋生	教科書の進度 学習内容	三角関数 三角関数 指數・対数関数	三角関数 指數・対数関数	数列	確率統計 数列	確率統計 平面ベクトル	空間ベクトル	微分法・積分法 微分法・積分法	微分法・積分法 数ⅡBC総合演習				
	使用教材	教科書、問題集 日々の課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 日々の課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 夏休みの課題	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 冬休みの課題	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着				
	課題												
	発展学習内容 (難関大対策)	添削指導開始 →発展問題演習 週1・2回程度		夏季課題で応用問題	夏季補習・夏季課題で応用問題			冬季課題の一部で レベル別問題					
	その他	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認				
内進生	教科書の進度 学習内容	数列	数列	平面ベクトル	空間ベクトル	確率統計	確率統計	総合演習	数ⅡBC総合演習 数ⅡBC総合演習	数ⅡBC総合演習 数ⅡBC総合演習	数ⅡBC総合演習 数ⅡBC総合演習		
	使用教材	教科書、問題集 日々の課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 日々の課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 夏休みの課題	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 冬休みの課題	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着	教科書、問題集 週課題 基礎基本の定着				
	課題												
	発展学習内容 (難関大対策)	添削指導開始 →発展問題演習 週1・2回程度			夏季課題で応用問題	夏季補習・夏季課題で応用問題			冬季課題の一部で レベル別問題				
	その他	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 頻出問題の確認	授業内容の復習の徹底 大学入試問題の確認	授業内容の復習の徹底 大学入試問題の確認		

【教科名】 数学（理系） 【週時数】 6

学年	使用教科書	補助教材
	数学III Standard (東京書籍)	サクシード数学III (教研出版)
3		NEW ACTION LEGEND 数学III

学校行事 評価	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科書の進度 学習内容	第4章 微分 第5章 微分の応用	第6章 微分の応用 第6章 積分とその応用	第6章 積分とその応用 第1章 平面上の曲線	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習 共通テスト対策	問題演習 大学入試対策演習 共通テスト対策	記述試験対策	記述試験対策	後期試験対策
使用教材(上記補助教材以外)				入試基礎問題集	入試基礎問題集	入試基礎問題集	入試基礎問題集	入試基礎問題集 共通テスト対策問題集	入試標準問題集	入試標準問題集	入試標準問題集	
課題	週課題 (授業内容の復習)	週課題 (授業内容の復習)	週課題 (授業内容の復習)	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習
発展学習	個別添削 特別講座	個別添削 特別講座	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	個別添削	個別添削	個別添削	
フォローアップ	校内実力復習 基礎基本の徹底	フォローアップ講座 (定期対策)	フォローアップ講座 (定期対策) 模試復習	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底					
その他				典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習				

学校行事 評価	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科書の進度 学習内容	第3章 関数の極限 第4章 微分	第6章 微分の応用 第6章 積分とその応用	第6章 積分とその応用	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習	問題演習 大学入試対策演習 共通テスト対策	問題演習 大学入試対策演習 共通テスト対策	記述試験対策	記述試験対策	後期試験対策	
使用教材(上記補助教材以外)				入試基礎問題集	入試基礎問題集	入試基礎問題集	入試基礎問題集 共通テスト対策問題集	入試標準問題集	入試標準問題集	入試標準問題集		
課題	週課題 (授業内容の復習)	週課題 (授業内容の復習)	週課題 (授業内容の復習)	週課題 (授業内容の復習)	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	問題演習予習	
発展学習	個別添削 特別講座	個別添削 特別講座	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	底力コースを含む レベル別補習添削	個別添削	個別添削	個別添削	
フォローアップ	校内実力復習 基礎基本の徹底	フォローアップ講座 (定期対策)	フォローアップ講座 (定期対策) 模試復習	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底	模試復習等 微積分の基礎基本 問題の徹底					
その他				典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習	典型問題だけでなく、思考力・判断力・表現力も養う 問題演習				

【教科名】

数学

【週時数】 5

5

学年	使用教科書	補助教材
3	数学Ⅱ Standard (東京書籍)	サクシード数学Ⅱ+B (数研出版)
	数学B Standard (東京書籍)	NEW ACTION LEGEND 数学Ⅱ+B (東京書籍)

**【教科名】**

化学基础

【週時

2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	化学基礎（東京書籍）	化学基礎研究ノート（博洋社）
		ニューステージ新化学図表（浜島書店）

学習の到達目標	<p>①日常生活や社会との関連を図りながら、自然の事物・現象についての概念や物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付ける。</p> <p>②自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などをを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究できるようになる。</p> <p>③物質とその変化に主体的にかかわり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b>            (1) 化学と人間生活 (2) 物質の構成粒子 (化学結合) (3) 物質量と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけている。</p> <p><b>②思考力・判断力・表現力</b>            (1) 身近な物質や元素 (2) 物質の構成 (3) 物質の変化とその利用について観察、実験などを通して探究し、規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p><b>③主体的態度</b>            自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を身につける。</p>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・実力考查</li> <li>・小テスト(授業内) など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・実力考查</li> <li>・実験レポート など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・実験レポート</li> <li>・授業態度 など</li> </ul>

【教科名】 科学と人間生活

【週時数】 2

R5

学年	使用教科書	補助教材	
2	科学と人間生活（実教出版）	ケミ探+化学基礎（啓林館）	アクセスノート科学と人間生活（実教出版）

学習の到達目標	<p>(1) 自然と人間生活との関わりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて 理解を深め、化学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて化学的に探究する力を養う。</p> <p>(3) 自然の事物・現象に進んで関わり、化学的に探究しようとする態度を養うとともに、化学に対する興味・関心を高める。</p>		
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b></p> <p>(1) 光や熱 (2) 物質 (3) 生命 (4) 宇宙や地球に関する観察実験を行い、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていく。</p>	<p><b>②思考力・判断力・表現力</b></p> <p>((1) 光や熱 (2) 物質 (3) 生命 (4) 宇宙や地球について、問題を見いだし見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p><b>③主体的態度</b></p> <p>(1) 光や熱 (2) 物質 (3) 生命 (4) 宇宙や地球について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・実力考查</li> <li>・小テスト(授業内) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・実力考查</li> <li>・実験レポート など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・実験レポート</li> <li>・授業態度 など</li> </ul>

【教科名】

物理基礎・物理

【週時数】 6

R5

学年	使用教科書	補助教材
2	物理基礎・物理（数研出版）	物理基礎研究ノート・物理研究ノート（博洋社） リードα物理基礎・リードα物理（数研出版）

学習の到達目標	物理基礎 ①日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようとする。 ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ③物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。 物理 ①物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようとする。 ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ③物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度
評価の観点およびその趣旨	物理学の知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができているか。また、結果の記録や整理、活用の仕方を身につけているか。	習得した「知識・技能」を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。	知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか。また、学んだ知識をもとに生じた疑問を自ら探求していくか。
評価の方法	・定期考查 ・小テスト など	・定期考查 ・ワークシート など	・授業態度 ・提出物 ・ワークシート など

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事評価			第2回定期考查 特別授業 校外学習会	校外学習会 特別授業 課題確認・実力テスト	北辰祭	第3回定期考查 対外実力	第4回定期考查	県一斉		第5回定期考查	卒業式	
教科書の進度 学習内容	【物理基礎】 ・速度 ・加速度	・落体の運動 ・力とはたらき ・力のつりあい	・運動の法則 ・摩擦を受ける運動 ・液体気体から受ける力	・仕事 ・エネルギー	・熱とエネルギー	・波と媒質の運動 ・波の伝わり方	・音の性質 ・振動と共振・共鳴 ・電気の性質 ・電流と電気抵抗	・交流と電磁波 ・物理学と社会 【物理】 ・平面内の運動	・剛体 ・運動量と力積 ・運動量保存則 ・反発係数	・等速円運動 ・慣性力 ・単振動 ・万有引力	・気体の法則 ・気体分子の運動 ・気体の状態変化 ・ドップラー効果	・光速、偏光 ・分散、散乱 ・光の屈折 ・レンズ、鏡
使用教材(上記補助教材以外)												
課題	リードα指定問題	リードα指定問題	リードα指定問題	リードα指定問題	リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	
発展学習	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	リードα (発展問題)	
フォローアップ	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	リードα (基本問題)	
その他			【第2回考查】 ・運動の表し方 ・運動の法則				【第3回考查】 ・浮力 ・仕事と力学的エネルギー ・熱とエネルギー	【第4回考查】 ・落体の運動 ・剛体 ・運動量と力積 ・運動量保存則 ・反発係数			【第5回考查】 ・等速円運動 ・慣性力 ・単振動 ・万有引力	

【教科名】

化学

【透】

3

R5

学年	使用教科書	辅助教材
2	化学Vol. 1 理論編（東京書籍）	NEW GLOBAL 化学基礎+化学（東京書籍）
	化学Vol. 2 物質編（東京書籍）	ニューステージ新化学図表（浜島書店）

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</li> <li>・化学的な事物・現象を観察・実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>・日常生活や社会の化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</li> </ul>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="368 419 891 458">①知識・技能</th> <th data-bbox="891 419 1527 458">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1527 419 1913 458">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="368 458 891 500">           (1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造            (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。         </td><td data-bbox="891 458 1527 500">           (1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造            (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について、問題を見いだし見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。         </td><td data-bbox="1527 458 1913 500">           (1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造            (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。         </td></tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について、問題を見いだし見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について、問題を見いだし見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	(1) 状態変化と気体の性質、溶液とその性質、固体の構造 (2) 化学反応とエネルギー (3) 化学反応と化学平衡について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。					
評価の方法	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td data-bbox="368 503 891 584">           ・定期考查            ・実力考查            ・小テスト(授業内) など         </td><td data-bbox="891 503 1527 584">           ・定期考查            ・実力考查            ・実験レポート など         </td><td data-bbox="1527 503 1913 584">           ・提出物            ・実験レポート            ・授業態度 など         </td></tr> </tbody> </table>	・定期考查 ・実力考查 ・小テスト(授業内) など	・定期考查 ・実力考查 ・実験レポート など	・提出物 ・実験レポート ・授業態度 など			
・定期考查 ・実力考查 ・小テスト(授業内) など	・定期考查 ・実力考查 ・実験レポート など	・提出物 ・実験レポート ・授業態度 など					

学年	使用教科書	補助教材	
	生物基礎（実教出版） 生物（啓林館）	生物基礎、生物研究ノート（博洋社） NEW GLOBAL 生物+生物基礎（東京書籍）	生物基礎エブリイノート（実教出版） 二訂版スクエア最新図説生物（第一学習社）
2			

学習の到達目標	生物基礎 ①日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ③生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。		
	生物 ①生物学の基本的な概念や原理、法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ③生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う		
評価の観点およびその趣旨	①知識・技能 ・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理、法則などを理解している。 ・自然の事物・現象についての観察、実験の基本操作を習得するとともに、結果の記録や整理、資料の活用の仕方などを身に付けている。	②思考力・判断力・表現力 ・実験・観察等の実習において、自然の事物・現象の中に問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などをを行い、その結果を解釈し考察として文章表現できる。 ・生物の事象を数的処理を行い、その結果を正しく表現できる。 ・自然の事物・現象を記述した資料やデータから考察を行い、文章表現できる。	③主体的態度 ・課題等の提出がきちんとなされた。 ・既習内容からさらに課題を見出し、自発的調べ学習や追実験を行い、レポート等にまとめて提出できた。
評価の方法	・定期検査 ・小テスト など	・定期検査 ・ワークシートの記入内容 ・実験レポートの考察 など	・授業態度 ・提出物 ・ワークシートの記入頻度や記述内容 など

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校行事 評価			第2回定期考査	特別授業 校外学習会 对外英力検証	校内実力テスト 特別授業	北筑祭 第3回考査	対外実力検証	第4回定期考査	県一斉	校内実力テスト 対外実力検証	第5回定期考査	卒業式	
教科書の進度 学習内容	【生物基礎】 生物の多様性と共通性 生物とエネルギー 生物の多共通性を5つ挙げることができる。 細胞共生進化説について説明することができる。 光学顕微鏡やマイクロメーカーを用いて、細胞の観察、大きさの計測等ができるようになる。 生命活動に必要な代謝について理解し、実験から酵素の特性について考察することができる。	遺伝情報とDNA 遺伝情報とタンパク質の合成 DNAの構造が遺伝情報を担うことを理解し、ISDによることがができる。 細胞分裂と各分裂期に要する時間とを定すことができる。また、バクテリアを通して、全ての遺伝子が常に生じる体内の変化を実験し、よく細胞ごとに発現する遺伝子が異なることを推定することができます。	体内環境 体内環境の維持のしくみ 体内環境が一定の範囲で調節されていることを理解し、ISDによることがができる。 細胞分裂における拒絶反応や手足接種の意義、アレルギーのしくみについて説明ができる。 群衆による植物の合意、分類、分野、歴史のはたらきについて理解し、表現できるようになる。	免疫 種子と遷移 火山噴火などの災害から、どのようないいが災害が造成されるか説明ができる。	種子と遷移 火山噴火などの災害から、どのようないいが災害が造成されるか説明ができる。	生物とバイオーム 生態系と生物の多様性 生態系のバランスと健全 気温と降水量の違いによる多様な生物は共通の祖先に由来するが、その根柢を具体的に説明できる。 世界のバイオームについて代表的な植物種や水準分布、また各生物において代表的な植物種を答えることができる。	生物の進化 生物の多様性 生態系のバランスと健全 気温と降水量の違いによる多様な生物は共通の祖先に由来するが、その根柢を具体的に説明できる。 世界のバイオームについて代表的な植物種や水準分布、また各生物において代表的な植物種を答えることができる。	有性生殖と遺伝的多様性 有性生殖と遺伝的多様性 有性生殖と無性生殖の違いが優劣である。 有性生殖は生物的に優秀であるが、また、遺伝子の関係について説明できる。	有性生殖と遺伝的多様性 有性生殖と無性生殖の違いが優劣である。 有性生殖は生物的に優秀であるが、また、遺伝子の関係について説明できる。	減数分裂の過程を理解し、それがどのようにして遺伝的多様性に基づいて説明できる。 進化の要因にに関して、自然選択が種分化に同じくして遺伝子の関係について説明できる。	進化のしくみについて、突然変異との関係に基づいて説明できる。 進化の要因にに関して、自然選択が種分化に同じくして遺伝子の関係について説明できる。	生物の分類の方法を学び、系統分類を用いて生物の系統関係を推定できる。 DNAの塩基配列に基づいて生物を分類することができる。	生物の分類の方法を学び、系統分類を用いて生物の系統関係を推定できる。 DNAの塩基配列に基づいて生物を分類することができる。
使用教材(上記補助教材以外)	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	授業プリント	
課題	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	研究ノート NEW GLOBAL	
発展学習													
フォローアップ	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	小テスト不合格者は追試	
その他	・ミクロメーターの使い方 ・原核生物と真核生物の観察 ・葉绿体とミトコンドリアの観察 ・カタラーゼの実験	・DNAの抽出実験 ・DNA型の作成 ・体細胞分裂の観察 ・バクテリアの観察	・バクテリアの観察 ・カキの心拍数の変化をVTRで観察 ・交感神経の働きを調べる	・免疫全血を培殖するコンセプトマップを作成する	・クローンやIPS細胞についての調べ ・学習	・校内の植生観察 ・枯葉の観察 ・バクテストによる木質を調査する。			・減数分裂の観察			・動物、植物の機械	

【教科名】 物理 【週時数】 5

学年	使用教科書	補助教材
3	物理 (数研出版)	物理研究ノート (博洋社)
		リードα物理 (数研出版)
		物理重要問題集 (数研出版)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考査 対外実力模試	第2回定期考査 対外実力模試	特別授業 対外実力模試	校外学習会 特別授業 対外実力模試	北辰祭 第3回考査 対外実力模試	対外実力模試	校内実力テスト 対外実力模試	対外実力模試	対外実力模試 共通テスト		卒業式
教科書の進度 学習内容	・レンズ ・鏡 ・光の干渉(ヤング)	・光の干涉(回折格子から)	・電場	・コンデンサー ・直流回路	・直流回路	・磁場 ・ローレンツ力	・インダクタンス ・交流・共振回路	・粒子性と波动性 ・原子と原子核 ・入試問題演習	・入試問題演習	・入試問題演習		
使用教材(上記補助教材以外)								共通テスト問題集	共通テスト問題集			
課題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest リードα指定問題	P;Quest	P;Quest	P;Quest		
発展学習			入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集	入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集	入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集	入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集	入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集	入試からのセレクト問題プリント 物理重要問題集				
フォローアップ			リードα基本問題	リードα基本問題	リードα基本問題	リードα基本問題	リードα基本問題	リードα基本問題				
その他		【第1回考査】 ・波の性質 ・ホイヘンス ・ドップラー ・光の性質		【第2回考査】 ・光の干涉 ・電場		【第3回考査】 ・コンデンサー ・直流回路 ・磁場 ・ローレンツ力						

【教科名】

化學基礎

【週時数】

2

学年	使用教科書	補助教材
3	改訂 化学基礎（東京書籍）	ニューステップアップ
		ニューステージ化学図表
		WINSTEP 化学基礎

【教科名】 化学

【週時数】 4

学年	使用教科書	補助教材
3	高等学校 化学（東京書籍）	ニューグローバル ニューステージ化学図表

【教科名】

生物基礎

【週時数】

2

学年	使用教科書			補助教材		
3	生物基礎 2	改訂生物基礎（東京書籍）			九訂版 スクエア最新図説生物neo	
		生物基礎研究ノート（博洋社）				
		ニューグローバル生物基礎（東京書籍）				
		ウインステップ（ラーンズ）				

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事評価	学力推移調査(中)	第1回定期考查	第2回定期考查	第2回定期考查 特別授業 校外学習会	校外学習会 特別授業 課題確認・実力テスト	北辰祭	第3回定期考查 对外実力 総合学力調査(中)			大学入試共通テスト		卒業式
教科書の進度 学習内容	生態系とその保全 生態系 物質循環 グループ学習により環境問題と解決方法、生態系の保全について議論・発表する。	生態系のバランス 人間活動と生態系の保全 グループ学習により環境問題と解決方法、生態系の保全について議論・発表する。	生態系のバランス 人間活動と生態系の保全 生態系は微妙なバランスを保ち成り立っていることを理解する。生態系と人の関わりを深く考える。	復習・演習 補助教材を活用し、復習と演習を始める。演習しながら考察力を育成する。	復習・演習 復習や演習の中で理解不足の単元が見つかれば、優先的に学習し克服に努める。	復習・演習 重点的に実験考察問題に取り組み、マーク模試の結果につなげる。	復習・演習 マーク演習を重ねることで、より速く正確にリード文や設問を読み解き、問題の意図を把握できるようになる。共通テスト過去問を解くことで、その傾向と対策を自ら考える。	マーク演習 マーク演習を重ねることで、より速く正確にリード文や設問を読み解き、問題の意図を把握できるようになる。共通テスト過去問を解くことで、その傾向と対策を自ら考える。	マーク演習 マーク演習を重ねることで、弱点を直して、弱点克服に努める。個別の復習演習に力を入れる。	入試問題演習 過去問の解き直し		
使用教材(上記補助教材以外)	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説		
課題	研究ノート ニューグローバル	研究ノート ニューグローバル	研究ノート ニューグローバル	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	演習プリント 共通テスト過去問 題集	演習プリント 共通テスト過去問 題集	演習プリント 共通テスト過去問 題集	演習プリント 共通テスト過去問 題集		
発展学習	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし	対策なし			
フォローアップ	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付	放課後の個別質問受付			
その他			放課後補習なし	放課後補習なし	放課後補習なし	放課後補習なし	放課後補習なし	放課後補習なし	放課後補習なし			

## 【教科名】 生物

【週時数】 5

学年	使用教科書			補助教材		
3	生物	5	改訂生物（東京書籍）			九訂版 スクエア最新図説生物
			生物研究ノート（博洋社）			
			ニューグローバル生物基礎+生物（東京書籍）			
			ワインステップ（ラーンズ）			

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事評価	学力推移調査(中)	第1回定期考査	第2回定期考査	第2回定期考査 特別授業 校外学習会	校外学習会 特別授業 課題演習・実力テスト	北辰祭	第3回定期考査 対外実力 総合学力調査(中)		特別授業	大学入試共通テスト 特別授業	特別授業	卒業式
教科書の進度 学習内容	減数分裂（復習） 遺伝子と分配（復習）  生物多様性につながる減数分裂、遺伝のしくみを考察し、配偶子の分離比を求めることができる。	生殖と発生 初期発生の過程 植物の発生  誘導、調節タンパク質等による分化のしくみを理解し、段階的に説明できる。	動物の反応と行動 ニューロンとその興奮  受容器毎の適刺激を整理し、情報処理のしくみとその特徴を理解する。	刺激の受容と反応 動物の行動  生得的行動と学習の違いを明らかにする。膜電位の変化を説明できる。 伝導速度の計算で求める。	植物の環境応答 生物群集と生態系  身近な動植物の生態観察。観察結果を分析する。写真データや動画を活用する。	生命の起源と進化 生物の系統分類 記述演習  生物の変遷から進化のしくみを推察・考察する。その結果を個別に発表する。	生物の系統分類 記述演習  五界説、三ドメイン説に基づく生物の特徴を体系的に理解し整理する。	復習、 共通テスト対策 マーク演習、 記述演習  マーク演習を重ねることで、より速く正確にリード文や設問を読み解き、問題の意図を把握できるようになる。解答の根拠を言えるようになる。	マーク演習  マーク演習を重ねることで、より速く正確にリード文や設問を読み解き、問題の意図を把握できるようになる。解答の根拠を言えるようになる。	マーク演習、 入試問題演習  基礎学力に加え、実験考察問題に対応する応用力、思考力、さらに記述力向上に努め、志望校合格を目指す。	入試問題演習  基礎学力に加え、実験考察問題に対応する応用力、思考力、さらに記述力向上に努め、志望校合格を目指す。	入試問題演習  小論文対策
使用教材(上記補助教材以外)	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	教科書・図説	過去問	過去問	過去問	過去問
課題	研究ノート ニューグローバル	研究ノート ニューグローバル	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	研究ノート ニューグローバル ワインステップ	課題プリント	課題プリント	課題プリント	課題プリント
発展学習						東大・京大入試 過去問演習	東大・京大入試 過去問演習	東大・京大入試 過去問演習	東大・京大入試 過去問演習	東大・京大入試 過去問演習	東大・京大入試 過去問演習	
フォローアップ	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付	放課後の 個別質問受付
その他			模試過去問	模試過去問	模試過去問	共通テスト過去問	共通テスト過去問	共通テスト過去問	共通テスト過去問	個別大学入試過去問	個別大学入試過去問	

【教科名】 保健体育科（体育）

【週時数】 3

R5

学年	使用教科書	補助教材
1		アクティブスポーツ

学習の到達目標	<p>①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 473 943 482">①知識・技能</th> <th data-bbox="943 473 1520 482">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1520 473 1911 482">③主体的态度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 482 943 547">           選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関する現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適かつ効果的に調べまとめている。         </td><td data-bbox="943 482 1520 547">           現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。         </td><td data-bbox="1520 482 1911 547">           国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。         </td></tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関する現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度					
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関する現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。					
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・小テスト など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・ワークシート など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート など</li> </ul>						

## 【教科名】 保健体育科（保健）

【週時数】 1

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	現代高等保健体育	図説現代高等保健

学習の到達目標	①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 ②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 ③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大さについての自覚などを深める。		
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度
	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
評価の観点およびその趣旨	定期考査 小テスト など	定期考査 ワークシート など	授業態度 提出物 ワークシート など

【教科名】 保健体育科（体育）

{週時数} 3

R5

学年	使用教科書	辅助教材
2		アクティブスポーツ

学習の到達目標	①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
	②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
	③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

【教科名】

保健体育科（保健）

【週時数】

三

R5

学年	使用教科書	辅助教材
2	現代高等保健体育	図説現代高等保健

学習の到達目標	①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 ②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 ③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を以てする公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各國が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。		
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的态度
評価の観点およびその趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関する現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
評価の方法	・定期考查 ・小テスト など	・定期考查 ・ワークシート など	・授業態度 ・提出物 ・ワークシート など

【教科名】

体育

【週時数】

2

学年	使用教科書	補助教材
3		アクティブスポーツ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価	学力推移調査(中)	第1回定期考査	第2回定期考査	第2回定期考査 特別授業 校外学習会	校外学習会 特別授業 実力テスト	北辰祭	第3回定期考査 対外実力	第4回定期考査	県一斉	実力テスト	第5回定期考査	卒業式
教科書の進度 学習内容	体つくり運動 体育理論	体つくり運動	体つくり運動 選択Ⅰ ゴール型・ネット型・ベースボール型	選択Ⅰ続き	体育祭	選択Ⅰ続き 体育理論	選択Ⅱ ゴール型・ネット型・ベースボール型	選択Ⅱ続き	選択Ⅱ続き			
使用教材(上記補助教材以外)												
課題												
発展学習												
フォローアップ												
その他												

担当者印	総務	副校長	校長
------	----	-----	----

【教科名】

藝術（音樂）

〔週時数〕

R5

学年	使用教科書	補助教材
1年	音楽I Tutti+	高校生の歌集 つどい

学習の到達目標	<p>①感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、芸術としての音楽の文化的・歴史的背景などと関連付けさせる。</p> <p>②生徒一人一人が自らの考えを他人と交流したり、互いの気づきを共有し、感じ取ったことなどに共感したりしながら個々の学びを深め、音楽表現を生み出したり音楽を評価してよさや美しさを味わって聴いたりできるようにする。</p>		
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。</li> <li>・創意工夫などを生かした音楽表現するために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。</li> </ul>	<p><b>②思考力・判断力・表現力</b></p> <p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現</p> <p>意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<p><b>③主体的態度</b></p> <p>音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価の方法	<p>小テスト 実技テスト</p>	<p>グループ学習 ワークシート 授業内の発表</p>	<p>授業態度 課題の提出</p>

### 【教科名】

美術 I

【週時数】 2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	高校生の美術1	

学習の到達目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働きさせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を養う。		
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</li> <li>創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。</li> </ul>	<p><b>②思考力・判断力・表現力</b></p> <p>造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p>	<p><b>③主体的に取り組む態度</b></p> <p>美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート（知識）</li> <li>実技（技術・技能）</li> <li>作品（技術・技能）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート（表現）</li> <li>授業内での発表等</li> <li>作品（発想・構想・構成）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>課題の提出</li> <li>出席等</li> </ul>

**【教科名】 芸術科（書道）**

【週時数】 2

R5

学年	使用教科書	補助教材
	書I (教育図書 書I・702)	
	書I プライマリーブック (教育図書 書I・703)	

学習の到達目標	<p>①書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解する。</p> <p>②書写能力の向上及び、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身につけ、表現している。</p> <p>③根拠や価値意識をもって、作品や書の良さや美しさを味わい深く捉えることができる、資質・能力を身につける。</p> <p>④主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="350 425 891 441">①知識・技能</th> <th data-bbox="891 425 1540 441">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="1540 425 1893 441">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="350 441 891 546"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書写と書道の違いを理解し、書道の基礎的な知識を理解することができる。</li> <li>・文房四寶（筆・墨・硯・紙）の基本的な使い方を理解し、作品制作に活かすことができる。</li> <li>・各書体における表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解することができます。</li> </ul> </td><td data-bbox="891 441 1540 546"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書のよさや美しさに関心をもち、作品の価値を考え、書の美を味わい、自分の言葉で表現することができる。</li> <li>・目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現を構想し、工夫することができます。</li> <li>・古典の書体や書風に即した用筆・運筆・字形、全体の構成について理解し、表現できる。</li> </ul> </td><td data-bbox="1540 441 1893 546"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞を通して、書が築き上げてきた伝統や文化に親しみ、技法・作者の精神性・時代や地域の美意識へ自分の考えをもつことができる。</li> <li>・主体的に各書体の幅広い表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul> </td></tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写と書道の違いを理解し、書道の基礎的な知識を理解することができる。</li> <li>・文房四寶（筆・墨・硯・紙）の基本的な使い方を理解し、作品制作に活かすことができる。</li> <li>・各書体における表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解することができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書のよさや美しさに関心をもち、作品の価値を考え、書の美を味わい、自分の言葉で表現することができる。</li> <li>・目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現を構想し、工夫することができます。</li> <li>・古典の書体や書風に即した用筆・運筆・字形、全体の構成について理解し、表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞を通して、書が築き上げてきた伝統や文化に親しみ、技法・作者の精神性・時代や地域の美意識へ自分の考えをもつことができる。</li> <li>・主体的に各書体の幅広い表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写と書道の違いを理解し、書道の基礎的な知識を理解することができる。</li> <li>・文房四寶（筆・墨・硯・紙）の基本的な使い方を理解し、作品制作に活かすことができる。</li> <li>・各書体における表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解することができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書のよさや美しさに関心をもち、作品の価値を考え、書の美を味わい、自分の言葉で表現することができる。</li> <li>・目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現を構想し、工夫することができます。</li> <li>・古典の書体や書風に即した用筆・運筆・字形、全体の構成について理解し、表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞を通して、書が築き上げてきた伝統や文化に親しみ、技法・作者の精神性・時代や地域の美意識へ自分の考えをもつことができる。</li> <li>・主体的に各書体の幅広い表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>					
評価の方法	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="350 551 891 582">提出作品 小テストなど</td> <td data-bbox="891 551 1540 582">提出作品 ワークシートなど</td> <td data-bbox="1540 551 1893 582">提出作品 ワークシート 授業態度など</td> </tr> </table>	提出作品 小テストなど	提出作品 ワークシートなど	提出作品 ワークシート 授業態度など			
提出作品 小テストなど	提出作品 ワークシートなど	提出作品 ワークシート 授業態度など					

## 【教科名】 英語コミュニケーションⅠ

【週時数】 4

R5

学年	使用教科書	補助教材	
	CROWN English Communication I	Leap	
1			

学習の到達目標	<p>英語の文章を読んだり聞いたりすることにより、視野を広げ、ことば・文化・人間・社会・自然などについて考える。また、コミュニケーション能力を育成する活動を行いながら、思考力・判断力・表現力を養う。他者を受け入れ、個人の価値を尊重することができる豊かな心を育成し、自分の考えや自分たちの文化を外に発信する力を培う。プレゼンテーション、ディスカッションなどを通して、主体的・協働的な学びを促進し、自ら学びに向かう力を育成する。さらに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p>		
評価の観点およびその趣旨	<p><b>①知識・技能</b></p> <p>【知識】文法事項や文の構造に関する事項、また英文中の表現や意味、働きを理解している。  <b>【技能】</b>(L) 話の展開に注意しながら、聞き取る技能を身につけている。  (R) 本文中で使われる表現に留意して、読み取る技能を身につけている。  (S) 本文中の表現を用いて円滑に意見を交換する技能を身につけている。  (W) 情報や考えを書いて使える技能を身につけている。</p>	<p><b>②思考力・判断力・表現力</b></p> <p>(L) 英文の概要や要点、必要な情報を写真等を参考にしながら聞き取って捉える。  (R) 英文を読み取り、概要や要点を把握している。  (S) 基本的な語句や文を用いて、考え方を話して伝えたり、相手からの質問に答えたりする。  (W) 基本的な語句や文を用いて、情報や考えを書いて伝える。</p>	<p><b>③主体的態度</b></p> <p>コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。  (L) 英文の概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取って捉えようとする。  (R) 英文を読み取り、概要や要点を把握しようとする。  (S) 基本的な語句や文を用いて、主体的に考え方を話して伝えたり、相手からの質問に答えようとする。  (W) 基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを書いて伝えようとする。</p>
評価の方法	<p>1授業観察 2発話評価 3課題提出 4定期考査等</p>	<p>1授業観察 2発話評価 3定期考査等</p>	<p>1授業観察 2発話評価 3課題提出 4定期考査等</p>

### 【教科名】

論理表現 I

### 【週時数】

2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	be English Logic and Expression I Smart (いいいづな書店)	be English Logic and Expression I Smart Grammar Book
		be 総合英語

学習の到達目標	現代社会の抱える諸問題について考え、言語や文化に対する理解を深め、多様性を尊重する態度や積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。また、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートなどを英語で行うための論理的・批判的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、自ら伝える能力を養う。		
評価の観点およびその趣旨	<b>①知識・技能</b>	<b>②思考力・判断力・表現力</b>	<b>③主体的態度</b>
	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識および技能と関連づけたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識および技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。
評価の方法	1 授業観察 2 発話評価 3 課題提出 4 定期考査 5 小テストなど	1 授業観察 2 発話評価 3 定期考査など	1 授業観察 2 発話評価 3 課題提出 4 定期考査 5 小テストなど

学年	使用教科書	補助教材	
		新ユメタン①	
2	CROWN English Communication II		

学習の到達目標	①日常的な話題や社会的な話題について必要な情報を聞きとり、話の展開や話し手の意図を把握し、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようとする。 ②日常的な話題について必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようとする。 ③日常的な話題について、多様な語句や文を用いて、情報や考え方、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやりとりを続けることができるようとする。 ④日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、情報や考え方、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができるようとする。		
	①知識・技能  習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連づけたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。		
評価の観点およびその趣旨	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。
評価の方法	定期考査、小テスト、授業観察、発話評価、課題提出	定期考査、小テスト、授業観察、発話評価、課題提出	授業観察、発話評価、課題提出、小テスト

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事 評価		第1回定期考査	第2回定期考査	特別授業 校外学習会 対外実力模試	校内実力テスト 特別授業	北辰祭 第3回考査	対外実力模試	第4回定期考査	県一斉	校内実力テスト 対外実力模試	第5回定期考査	卒業式
教科書の進度 学習内容	Lesson 1 ユメタン Unit 1	Lesson 2,3 ユメタン Unit 2	Lesson 3,4 ユメタン Unit 3	Lesson 4,5 ユメタン Unit 4	Lesson 5 ユメタン Unit 5	Reading 1 Lesson 6 ユメタン Unit 6	Lesson 6, 7 ユメタン Unit 7	Lesson 7, 8 ユメタン Unit 8	Lesson 8 ユメタン Unit 9	Lesson 9 ユメタン Unit 10	Lesson 10 ユメタン Unit 1-5	Reading 2 ユメタン Unit 6-10
使用教材(上記補助教材以外)				リスニング	リスニング	リスニング	リスニング	リスニング	リスニング	リスニング	リスニング	リスニング
課題	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	単語練習 教科書復習 教科書音読	
発展学習	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解	長文読解
フォローアップ	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し	ユメタン小テスト やり直し
その他	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト 教科書暗唱テスト	ユメタン小テスト 教科書暗唱テスト	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト 教科書暗唱テスト	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト 教科書暗唱テスト	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト 教科書暗唱テスト	ユメタン小テスト	ユメタン小テスト

学年	使用教科書	辅助教材	
		新ユメジユク	
2	be English Logic and Expression I		
	be English Logic and Expression II		

学習の到達目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。		
評価の観点およびその趣旨	①知識・技能 習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	②思考力・判断力・表現力 知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけている。	③主体的態度 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。
評価の方法	定期考查、小テスト、授業観察、発話評価、課題提出	定期考查、小テスト、授業観察、発話評価、課題提出	授業観察、発話評価、課題提出、小テスト

【教科名】 コミュニケーション英語Ⅲ

【週時数】

4

学年	使用教科書	辅助教材
3	Revised Element English CommunicationIII (啓林館)	必携英單語LEAP (教研出版)

【教科名】 英語表現 II 【週時数】 文理 : 3  
文理 : 2

学年	使用教科書	補助教材
3	be English Expression II (いいいづな書店)	Focus on Listening Pre-Advanced(エミル出版)
	入試必携英作文 Write to the Point (教研出版)	英文法・語法 Engage (いいいづな書店)

【教科名】 家庭科（家庭基礎）

【遇時數】 2

R5

学年	使用教科書	補助教材
1	家庭基礎 気づく力築く未来（実教出版）	2023 生活学Navi（実教出版）

学習の到達目標	<p>①人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身につけるようにする。</p> <p>②家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を構想、実践、考察するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。</p> <p>③さまざまな人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="332 379 366 430">①知識・技能</th> <th data-bbox="366 379 487 430">②思考力・判断力・表現力</th> <th data-bbox="487 379 729 430">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="332 430 366 504">人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。</td><td data-bbox="366 430 487 504">生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけています。</td><td data-bbox="487 430 729 504">さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。</td></tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけています。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけています。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。					
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考查</li> <li>・提出作品 など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・提出作品 など</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・提出課題</li> <li>・学習態度 など</li> </ul>						

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事評価	学力推移調査(中)	第1回定期考查	第2回定期考查	第2回定期考查 特別授業 校外学習会	校外学習会 特別授業 課題発見・実力テスト	北辰祭	第3回定期考查 対外実力 総合学力調査(中)	第4回定期考查	県一斉	課題確認・実力テスト	第5回定期考查	卒業式
教科書の進度 学習内容	第1章 これから的人生について考え てみよう  ○自分の未来予想 図を描こう ○これからの人生を デザインする  第2章 自分らしい 生き方と家族  ○自立と共生 ○ライフキャリア ○共に生きる家族 ○家族に関する法 律	第6章 食生活をつ くる  ○食文化の形成 ○私たちの食生活 ○栄養と食品のか かわり	第6章 食生活をつ くる  ○食品の選び方と 安全 ○食事の計画と調 理  ○これからの食生活 を考える	第4章 高齢者とか かわる  ○高齢社会に生き る ○高齢者を知る ○高齢者の自立を 支える ○高齢者を支えるし くみ	第5章 社会とか かわる  ○ええあって生きる ○共生生活を生き る	第3章 子どもとか かわる  ○子どもとは ○子どもの発達 ○子どもの生活	第3章 子どもとか かわる  ○子どもをはぐくむ ○子どものための社 会福祉	第9章 消費行動を 考える  ○消費行動と意思 決定 ○消費生活の現状 と課題 ○消費者の権利と 責任 ○ライフスタイルと 環境	第7章 衣生活をつ くる  ○人と衣服のかか わり ○消費行動と意思 決定 ○衣服の素材の種 類と特徴 ○衣服の選択から 管理まで	第7章 衣生活をつ くる  ○持続可能な衣生 活をつくる ○衣服の構造・デ ザイン  第8章 住生活をつ くる  ○人間と住まい ○住まいの文化	第8章 住生活をつ くる  ○住まいを計画す る ○健康に配慮した 快適な室内環境 ○安全な住まい ○持続可能な住ま いづくり  生活設計	第10章 経済的 自立する  ○暮らしと経済 ○持続のライフプ ンニング

【教科名】

情報 I

### 【週時数】

2

R5

学年	使用教科書	辅助教材	
		教材名	出版社
2	高校情報 I Python (実教出版)	高校情報 I Python 学習ノート (実教出版)	

学習の到達目標	<p>情報に関する科学的な見方・考え方を働きかせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人の関わりについて理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>						
評価の観点およびその趣旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 5px;">①知識・技能</th> <th style="text-align: center; padding: 5px;">②思考力・判断力・表現力</th> <th style="text-align: center; padding: 5px;">③主体的態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 10px;">           情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。         </td> <td style="padding: 10px;">           事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。         </td> <td style="padding: 10px;">           情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。         </td> </tr> </tbody> </table>	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的態度					
情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。					
評価の方法	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">           ・定期考查            ・ワークシート など         </td> <td style="padding: 5px;">           ・定期考查            ・ワークシート など         </td> <td style="padding: 5px;">           ・授業態度            ・ワークシート            ・提出物 など         </td> </tr> </tbody> </table>	・定期考查 ・ワークシート など	・定期考查 ・ワークシート など	・授業態度 ・ワークシート ・提出物 など			
・定期考查 ・ワークシート など	・定期考查 ・ワークシート など	・授業態度 ・ワークシート ・提出物 など					